

## 第1回スマートシティ海外展開に関する有識者会議 議事概要

日時:2021年4月20日(火)14:00~16:00

場所:オンライン

議事概要:

○座長の選任について

石田委員(筑波大学)が座長に選任された。

○調査方針案に対する主な意見

事務局から説明した、第1弾の都市提案19件の調査方針案に対し、委員からの特段の異議はなかった。

調査にあたって留意すべき事項等についての主な意見は、以下のとおり

- 案件を実施した場合の効果や、将来的な継続性についても留意していくことが必要。
- 調査実施後の持続性を確保するため、人材育成に取り組むことが重要。
- 今後どのような案件に注力していくべきか、戦略性を持って対応することが重要。
- 都市提案に対応する本邦技術が現時点で特定できない場合でも、それを理由に提案を退けるのではなく、本邦技術の活用可能性も含めて調査をしていくことが重要。
- 既存の本邦技術の適用だけでなく、新たな技術を海外で実証させてもらうくらいの感覚で取り組むことも重要。
- 実証事業を実施する場合には、先方の信頼を失うことがないよう、確実に成功させていくことが重要。
- 都市側の提案を受け止めるだけでなく、日本側から逆提案していくことも必要。たとえば都市OSについては、データを分散・連携していくことが日本の目指している方向。データの集約を志向しているように見える都市提案もあるため、データの分散・連携を前提としたプラットフォームを提案すべき。